

# 無料の公共データ、ソフトを使い倒そう!!!

マイクロアレイをはじめとする各種オミクスデータが大量に入手できることをご存知ですか？ このデータを研究に活かすソフトウェアをご紹介します。生データは、論文に掲載されているFigureよりも多くの情報を含んでいます。さらに一歩踏み込んで、データを紐解く方法をご紹介します。

**日時:** 7月30日(木) 13:00 - 14:30

**会場:** 長崎大学 先導生命科学研究支援センター  
遺伝子実験施設: 坂本キャンパス F2 セミナー室

**講師:** 株式会社Subio 代表取締役 田部 暁郎

**内容:** オミクス実験データベース Gene Expression Omnibus とデータ解析ソフト Subio Platform の利用について。

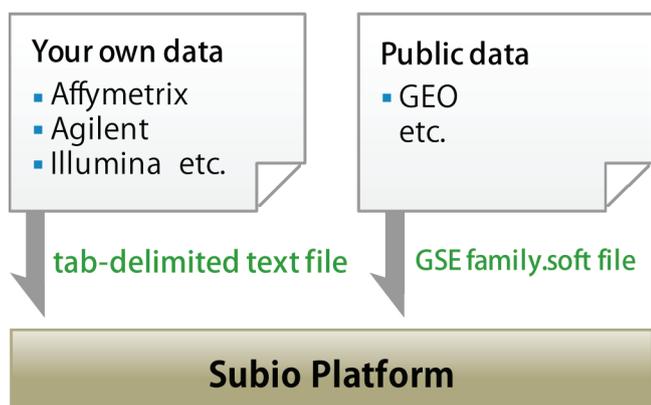
参加者は、資料を事前に下記よりダウンロードして下さい。  
セミナー後にデータ解析の個別指導を希望される方は、同サイトより事前登録して下さい。

<http://ja.subio.jp/seminar/>

## 解析ソフトは高い? そんな常識を覆す Subio Platformのご紹介。

### 自分専用のデータ管理ツールとして

無料だから、学校や職場、自宅など好きな所で使えます。自分のマイクロアレイ実験データだけでなく、インターネットからダウンロードした公共データを集めて、自分専用の工具箱として研究に活かすことができます。



### コミュニケーション・ツールとして

解析の相談をしたり、結果について議論をしたりすることは、とても重要です。解析結果をアーカイブファイルにして送ると、受け取った相手も同じ画面を簡単に再現することができます。相談、議論、共同作業など、研究者どうしをつなぐメディアとして活用することができます。

